



2 学期、実りの秋がスタートしました

校 長 三浦 嘉子

【1.夏休みの学びの成果】 理科展や JA 主催の夏休み児童作品コンクールでは、子どもたちが夏休みに取り組んだ作品が展示され、地域の皆様や保護者の皆様にご覧いただきました。そして、子どもたちの頑張りが実を結び、夏休み児童作品コンクールでは、96校のエントリーの中から、わずか2校に贈られる「学校賞」に本校が選ばれました。一人ひとりの子どもたちが、夏休みに「やってみよう」と挑戦した成果が、このような素晴らしい形につながったことを、私たち教職員も大変うれしく思っています。この場をお借りして、皆様にご報告します。

【2.宿泊学習・修学旅行】 5年生は、びわ湖青少年の家へ宿泊学習に、6年生は、滋賀・三重・愛知県へ修学旅行に行ってきました。5年生は「①自然に親しみ、湖での活動を楽しむ。②みんなで協力し、助け合う。③自分の役割を責任を持って果たす。」を目標に掲げました。6年生は「①みんなでルールを守って最幸・最考の思い出を作ろう。②みんなで協力して、楽しい思い出が残る修学旅行にしよう。③みんなで協力して、周りの人に迷惑をかけない。」という目標に掲げました。

5年生、6年生の目標に共通しているのは、「みんなで協力する」というキーワードです。宿泊学習や修学旅行では、普段の学校生活とは違う環境の中で、友達と一緒にさまざまな経験をします。楽しいことばかりではなく、思い通りにならないことや、友達と考えが合わないこともあったでしょう。そんな場面でも、互いに声をかけ、助け合いながら活動することで、友達との仲がさらに深まったことと思います。そして、一人で味わう喜びとは違う、「みんなで力を合わせてやり遂げた」という達成感を味わったのではないのでしょうか。今回の経験を通じて、ひき西をリードする5・6年生が、一段と頼もしくなってきました。これからの学校生活でも、下級生のよい手本となってくれることを期待しています。

9月も、全国各地で地震や豪雨などの自然災害が相次ぎ、災害への備えの大切さを改めて感じる日々が続いています。

学校においても、いざという時に子どもたちの安全を確実に守ることができるよう、日頃から備えていくことが大切です。保護者の皆様とも、緊急時の対応について共通理解を図り、学校と家庭がしっかりと連携しながら、災害に備えた準備をしてみたいと思います。

■宿泊学習（5年）・修学旅行（6年）の様子



【朝日をみながら「堺っ子体操」（5年生）】



【いかだ 体験（5年生）】



【宗陶苑 焼き物づくり（6年生）】



【名古屋港水族館（6年生）】